**令和３年度**

**大阪府スマートシティ戦略推進補助金　採択事業の概要**

※市町村名　採択順

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 | 遠隔診療の高度化及び移動支援等生活利便性向上実証事業 |
| 市町村名 | 河内長野市 |
| 事業計画概要 | 地元医師会と連携のうえ、地域医療体制を補完できる遠隔診療の仕組みを構築し、移動が困難な高齢者が、受付・問診・診察・処方・会計まで、自宅に居ながら、タブレットやスマートフォンを通じて受診できるよう環境整備に向けた実証実験を行う。  また、地域で運行しているモビリティの価値を高めるため、介護予防と移動支援の関係性を検証し、エビデンスを収集する。 |
| 採択コメント | 医師会や大学、社会福祉協議会など産官学医民の連携を評価。遠隔診療については全国有数のモデルになりうるので、南花台地区以外の河内長野市全域への波及も期待。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 | 大阪府貝塚版ドローンレーザー測量マニュアル策定及び普及事業 |
| 市町村名 | 貝塚市 |
| 事業計画概要 | 自治体運営で全国初となるドローンレーザー測量検定が可能な７haの市立フィールドを活かし、一般社団法人ドローン測量教育研究機構（DSERO）と連携のうえ、精確なドローンレーザー測量を実施するためのマニュアルを策定する。策定したマニュアルを活用し、優秀なドローン測量人材を育成する。  育成した人材が迅速且つ精確な測量を実現することで、測量事業者の担い手不足問題の解消や災害時の迅速な復旧体制の構築に貢献する。 |
| 採択コメント | 国内有数の公共ドローンフィールドの活用を評価。フィールドの更なる利用促進に向けて、ブランディングなど広報面の強化も期待。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 | 岸和田市を中心とした大阪府内外、南大阪、泉州地域の人流分析による今後の泉州地域の丘陵部における交通あり方検討業務 |
| 市町村名 | 岸和田市 |
| 事業計画概要 | 大阪スマートシティパートナーズフォーラム（OSPF）を通じて、中核商業拠点等にモビリティポートを併設し、シェアサイクル・AIデマンドバスの発着点となるコミュニティターミナルを構築。まちとの隔たりがある郊外エリアを結ぶ移動サービスを根付かせるプロジェクトを計画する。  令和３年度はそれに先駆けて人流データ分析を行い、事業者の参入を促す材料とするとともに、市の計画のブラッシュアップを図る。 |
| 採択コメント | OSPFの枠組みを活用し、企業目線を踏まえて後年度の計画が練られている点を評価。さらに泉州全域を盛り上げる展開に期待。 |